



# あくんちやらんど

校訓『負けじ魂』

キャッチフレーズ「祖先の知恵を受け継ぐ大城小」

HP アドレス <http://www.erabu.net/ohjirosho120/> 令和5年5月25日発行 No. 2

## 「あいさつの素晴らしさ」

校長 野口 浩二

朝、校門に立ち子どもたちを迎えながら、「先取りあいさつ」に取り組んでいます。子どもたちは50m位先から「校長先生おはようございます。」と元気な声で先取りあいさつをしてくれ心が癒やされます。

また、大城子ども園の園児たちもニコニコ笑顔であいさつをしてくれます。最近では、沖永良部高校の自転車通学生も元気よくあいさつしてくれるようになりました。園児から高校生の明るく、元気な声のあいさつで、毎日すがすがしい気持ちに包まれ、良いスタートを切ることができます。

人と人との出会いやふれ合いの最初は「あいさつ」から始まります。日常のちょっとしたあいさつでも、人との接し方や礼を保つことに対する姿勢が表れるものです。そして、あいさつ一つにも生き方が表れるものです。

「あいさつ」の本来の意味は、「そばに身をすり寄せて押し合うこと」です。禅の世界では、門下の僧と問答をして、相手の悟りの程度を知ることを「あいさつ」と言いました。人と接するときも、優しく声をかけたり、相手の思いを聞いたりして、お互いの気持ちや考えを理解しないと、心のふれ合いは生じません。あいさつをいい加減にせず、まずは、自分から気持ちのよい笑顔と丁寧なあいさつで、「自ら心の扉を開ける用意ができていますよ」という思いを相手に伝えてみましょう。

毎週水曜日は「うがみゃぶら」でのあいさつにも取り組んでいます。そこに島ムニであいさつするのも素晴らしいと思います。これからも学校・家庭・地域が連携を深め、共通実践



おはようございます!!



## 1年生を迎える会・春の一日遠足

5月2日(火)に、1年生を迎える会と春の1日遠足を実施しました。1年生を迎える会では、1年生の自己紹介や歌の発表を行い、その後、全校レクで新聞紙渡しゲームを行いました。そして最後に6年生から1年生へ手作りのキーホルダーがプレゼントされ、大好きなキャラクターのキーホルダーに全員笑顔で喜んでいました。

その後の一日遠足は、1年生から4年生みんなで町民グラウンドへ行きました。広いグラウンドでジャンケン列車や転がしドッジボールをしたり、おやつやお弁当を食べたりして、楽しく過ごすことができました。



## 不審者対応訓練



5月10日(水)の3校時に不審者対応訓練を実施しました。今回は、不審者が校内に侵入した想定で、訓練を行いました。

また、110番の家に駆け込む練習も行いました。登下校や遊びに出かける際など、いつ、どこで、不審者に遭遇するかわかりません。沖永良部警察署の方に不審者に遭遇した際の注意点や日頃気を付けることなど、お話いただきました。

最後に地域の110番の家の方の紹介がありました。



### 不審者対応の合い言葉『イカのおすし』

- 『イカ』…ついて『いか』ない
- 『の』…車に『の』らない
- 『お』…『お』お声を出す
- 『す』…『す』くじげる
- 『し』…親や警察、先生に『し』らせる

◎ いつも親や先生が近くにいるとは限りません。

一人一人が、『命は一つ自分で守る』という意識を持って行動しましょう。



